

CKDと仲間のつくり方

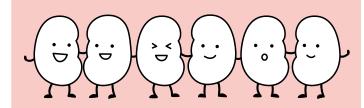
治療やQOL(生活の質)の向上に必要な情報を得るために、 同じ病気をもつ仲間同士のつながりが欠かせません。

感情や経験の共有ができる



共通の経験を通して、お互いの感情や状況を 深く理解し合えます。

孤独感や不安が和らぐ



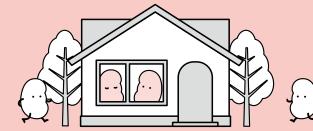
自分の悩みや苦しみを他の人も経験している と知ることで、孤独感が和らぎます。

自己管理能力が向上する



孤独感や不安が和らぎ前向きになることで、 積極的に治療や自己管理を行う気持ちが芽 生えます。

居場所ができる、居場所が増える

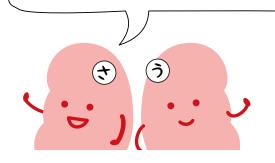


職場や学校以外で、気持ちが通じる居場所 を得ることができます。

人の役に立つことで、



同じ境遇の仲間に寄り添うことで、自分の存 在意義を実感することができます。 情報収集、情報交換以外にも、さまざまなメリットがあるよ。





みんなでつくろう、これからの医療 with Kidney プロジェクト

https://www.jinlab.jp/withkidney/ 患者と医療者がつくった腎臓病とのつきあい方ガイド

運営

一般社団法人 ピーペック



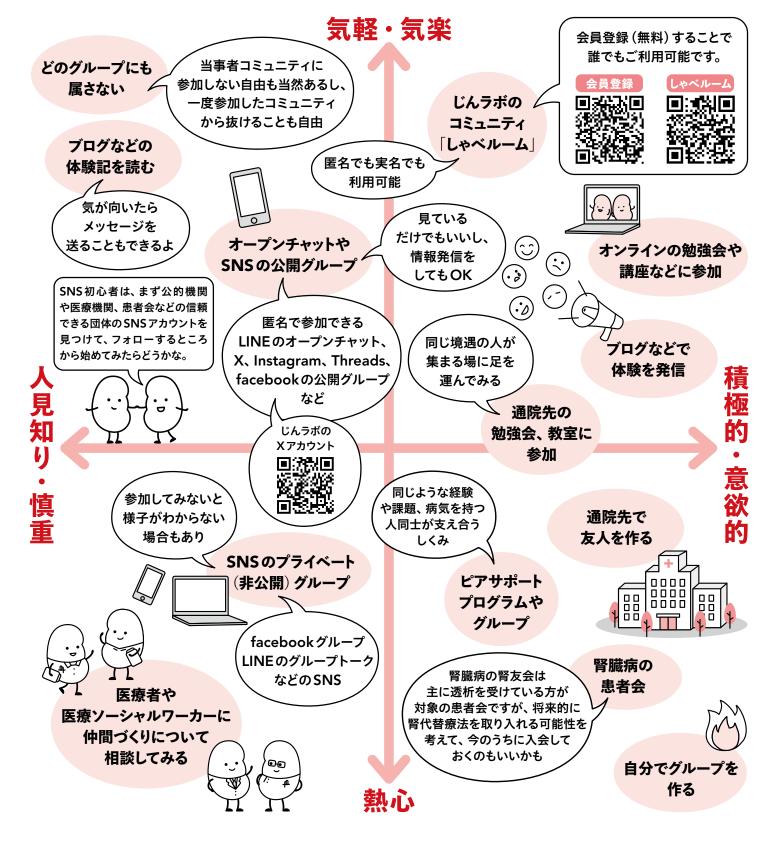


制作

腎臓病情報サイト 「じんラボ」 じんラボ 腎臓病に関わる人の幸せのための https://jinlab.jp/



CKDと仲間のつくり方





with Kidney プロジェクト

https://www.jinlab.jp/withkidney/ 患者と医療者がつくった腎臓病とのつきあい方ガイド

運営

一般社団法人 ピーペック





制作

腎臓病情報サイト 「じんラボ」 じんラボ _{腎臓病に関わる人の幸せのための} https://jinlab.jp/

